

ロータンクボールタップ…………… PV46-1XF-13

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。  
●工事店様へ……………施工後、この説明書をお客様へお渡しください。

SANEI 株式会社  
本社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号  
カスタマーセンター ☎ 0120-06-9721 (通話料無料)  
受付時間 9:00~17:30 (土日祝除く)

施工・取扱説明書

施工、ご使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。

本製品について ロータンクボールタップについて

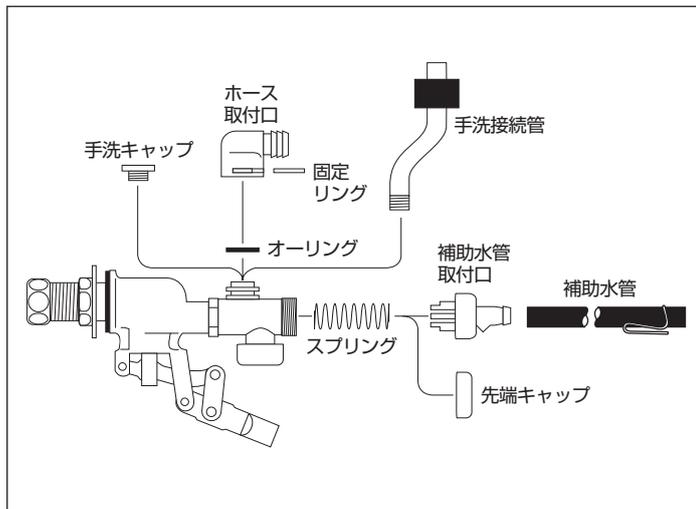
- トイレの密結・スミ付ロータンク用で、サイフォン式・サイフォンゼット式洗落し式・洗出し式に使用するボールタップです。
- 手洗い部分の組替えて、手洗付、手洗なしの両方に使用する事ができます。

本製品について 安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（障害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認してください。

注意		トイレ用のロータンクボールタップです。他の用途には使用できません。
		飲用不可な井戸水には使用できません。
		サオ・浮玉は工具などを使用して、確実に締付けてください。 浮玉がはずれた場合、漏水で家財などを濡らす、財産損害発生のおそれがあります。

本製品について 各部の名称



施工について 便器・トイレロータンクの種類について

●お使いの便器・トイレロータンクの種類を下図でご確認ください。洗浄方式や手洗いの有無や位置によっては、取付前に手洗い部分の組替えが必要です。

サイフォン式	サイフォンゼット式	サイフォンゼット式

そのまま下図の手順で作業を進めてください。

密結ロータンク			スミ付ロータンク	
手洗いが中央にある	手洗いが無い	手洗いが端にある	手洗いが有る	手洗いが無い
タイプ A へ	タイプ B へ	タイプ C へ	タイプ A へ	タイプ B へ

洗い落し式	洗い出し式

密結ロータンク			スミ付ロータンク	
手洗いが中央にある	手洗いが無い	手洗いが端にある	手洗いが有る	手洗いが無い
タイプ D へ	タイプ E へ	タイプ F へ	タイプ D へ	タイプ E へ

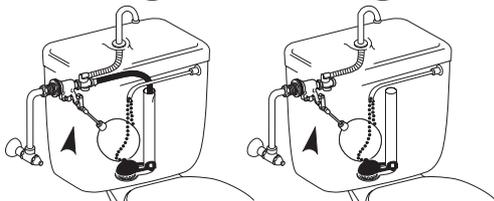
施工について 組替え手順

タイプ A	タイプ B	タイプ C
<p>そのまま</p> <p>組替える必要はありません。そのまま取付けできます。</p> <p>裏面の取付方法 タイプ A へ</p>	<p>① ホース取付口 固定リング オーリング</p> <p>② 手洗キャップ</p> <p>① ボールタップから固定リングをはずし、ホース取付口、オーリングをはずします。 ② 手洗キャップを取付けます。</p> <p>裏面の取付方法 タイプ B へ</p>	<p>① ホース取付口 固定リング オーリング</p> <p>② 手洗接続管</p> <p>① ボールタップから固定リングをはずし、ホース取付口、オーリングをはずします。 ② 手洗接続管を取付けます。</p> <p>裏面の取付方法 タイプ C へ</p>

タイプ D	タイプ E	タイプ F
<p>そのまま</p> <p>組替える必要はありません。そのまま取付けできます。</p> <p>裏面の取付方法 タイプ D へ</p>	<p>① ホース取付口 固定リング オーリング</p> <p>② 手洗キャップ</p> <p>① ボールタップから固定リングをはずし、ホース取付口、オーリングをはずします。 ② 手洗キャップを取付けます。</p> <p>裏面の取付方法 タイプ E へ</p>	<p>① ホース取付口 固定リング オーリング</p> <p>② 手洗接続管</p> <p>① ボールタップから固定リングをはずし、ホース取付口、オーリングをはずします。 ② 手洗接続管を取付けます。</p> <p>裏面の取付方法 タイプ F へ</p>

タイプ A

タイプ D

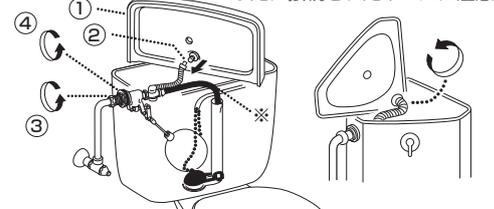


※配管内のゴミ土砂などは取付前にキレイに洗い流しておいてください。

1 止水栓を閉め、タンク内の水を流します。

2 ボールタップをばすします。(番号順にはずしてください。)

ふたに接続されたホースに注意



※タイプ D は補助水管は付いていません。タイプ A は補助水管もはずしてください。

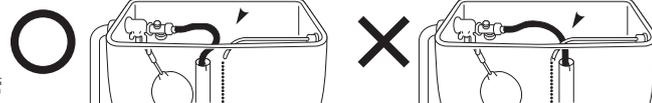
3 ボールタップを取付けます。2のボールタップのはずし方を参考にして、逆の手順で取付けます。

4 補助水管を取付けます。(タイプ A B C のみ)

※タイプ D E F には補助水管は使用しません。5にお進みください。



水を流すときレバー部分が補助水管にあたらないように取付けます。

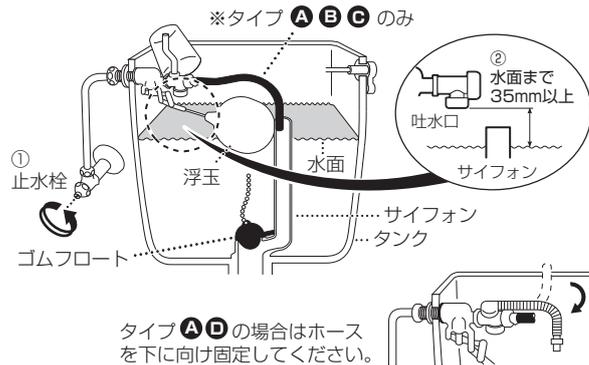


5 止水水位の確認

- ① 浮玉を取付け、止水栓を開きタンク内に水をためます。(タイプ C F は上に水が飛ばないようにコップなどでふさいでください。)
② 吐水口から水面まで35mm以上確保できているか確認してください。

浮玉の取付け手順

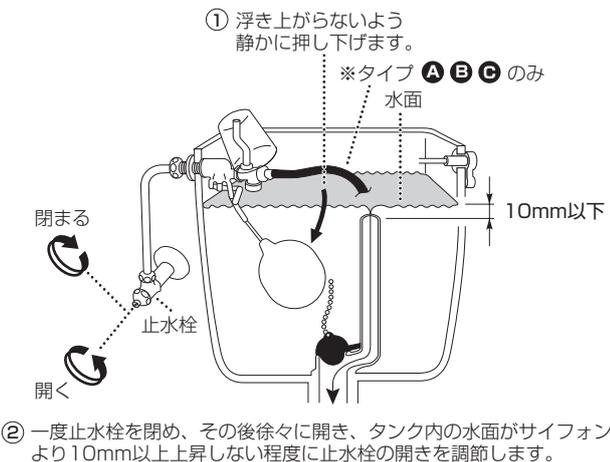
- 1. ナットの付いている側をねじ込む ※確実にねじ込んでください。
2. ナットの付いていない側をねじ込む ※確実にねじ込んでください。



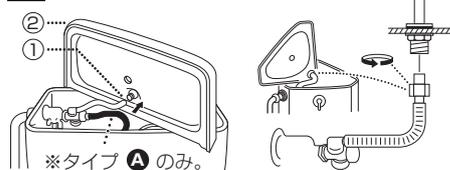
タイプ A D の場合はホースを下に向け固定してください。

6 止水栓の調節

※止水栓の調節は必ず行ってください。ボールタップの故障により、水がタンク外へあふれるのを防ぎます。



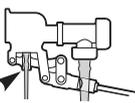
7 ふたをのせます。



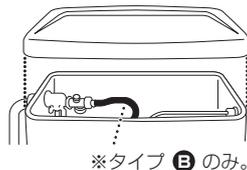
※タイプ A のみ。

8 各接続部を確認し、水漏れがなければ完了です。

※弁体部からも水が出ますが故障ではありません。 ※ボールタップが完全に止水するには多少時間がかかります。 弁体



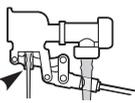
7 ふたをのせます。



※タイプ B のみ。

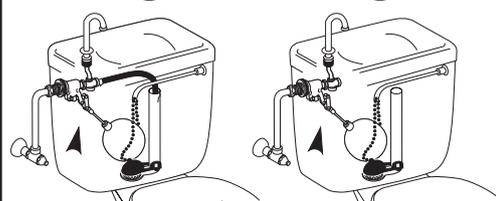
8 各接続部を確認し、水漏れがなければ完了です。

※弁体部からも水が出ますが故障ではありません。 ※ボールタップが完全に止水するには多少時間がかかります。 弁体



タイプ C

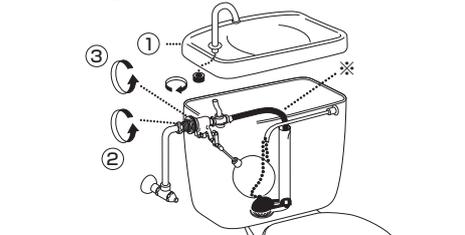
タイプ F



※配管内のゴミ土砂などは取付前にキレイに洗い流しておいてください。

1 止水栓を閉め、タンク内の水を流します。

2 ボールタップをばすします。(番号順にはずしてください。)



※タイプ F は補助水管は付いていません。タイプ C は補助水管もはずしてください。

3 ボールタップを取付けます。2のボールタップのはずし方を参考にして、逆の手順で取付けます。

取り替えても水が止まらない場合

止水栓を開けてタンク内の水位が下がれば、ゴムフロートの磨耗・劣化やゴミかみのおそれがあります。ゴミを取り除いても直らない場合は、ゴムフロートを交換してください。(右図参照)

ゴムフロートの例

